

糸我小学校だより

令和2年8月26日



リモートで2学期始業式

先日の雨で少し暑さがやわらぎましたが、まだまだ残暑がきびしいです。その中で2学期が始まり、子供達の元気な姿を見ることができてうれしく思います。

2学期始業式は、コロナ対策と熱中症予防を兼ねて、リモートで行いました。Zoomを使い、転校生と新しいALT（外国語指導助手）の紹介と、校長の始業式式辞を各教室にリアルタイムに配信することができました。今後も、パソコンやタブレット等の機器を有効に活用していきたいと考えています。



2年生



5年生



6年生

9月1日 防災の日

9月1日は「防災の日」です。台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するためとして、1960年に内閣の閣議了解により制定されました。また、1982年からは、9月1日の「防災の日」を含む1週間（8月30日から9月5日まで）が「防災週間」と定められています。

9月1日という日付は、1923年9月1日に発生し、10万人以上の死者・行方不明者を出した「関東大震災」に由来しています。

また、気象庁の「気象統計情報」によると、台風の接近・上陸は8月から9月にかけて多く、制定の前年である1959年9月には、5,000人を超える死者・行方不明者を出した「伊勢湾台風」が襲来しました。このことから、この時期は防災について考えるいい機会と言えます。ご家庭でも話し合う機会を持っていただけたらと思います。

本校では、今年度、7月16日（木）に地震を想定した避難訓練を実施しました。また、10月初旬に火災を想定した避難訓練を、11月5日（木）の「世界津波の日」にあわせて地震と津波を想定した避難訓練を行う予定です。

これらの避難訓練を通して、「自分の身は自分で守る」態度を子供達に身に付けさせたいと考えています。



アイガモ・アヒルの引き上げ ～田んぼの学校～

8月20日（木）に、糸我青少年育成会や有田振興局、育友会役員の方々にご協力いただき、田んぼの学校からアイガモとアヒルを引き上げる作業を行いました。6月半ばから2ヶ月間、アイガモとアヒルは、田んぼの雑草や害虫を食べたり、水を濁らせて雑草を生えにくくしたりとよく働いてくれました。おかげで、稲がすくすくと育ち、あとしばらくで稲刈りを行うことができます。5年生の子供達が、大人の人達が捕まえてくれたアイガモとアヒルを受け取り、車の荷台に設置した網の中に入れていきました。

アイガモは、地域の方がしばらく飼ってくださるとのことです。



新しいALT（外国語指導助手）紹介

2学期からのALTのレノックス先生は、出身国がバルバドスです。

初日から明るく身振り手振りを入れながら、楽しく授業を進めてくれています。子供達にはレノックス先生と早く親しくなり、英語でのコミュニケーション力をつけていってほしいと思います。



屋上と非常階段の修理

3階の雨漏りがひどくなってきていたので、屋上に防水加工をしていただきました。また、校舎東側の非常階段が劣化して使用できない状態だったのですが、これも修理していただいています。



屋上



非常階段